⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、本機のプラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、プラグ部とシガレットライターソケットの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本機が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

●万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ カーバッテリーコードをシガレットライターソケットから抜く
❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号　**行為を禁止する記号**

火災　感電

禁止　分解禁止

感電　火災

下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、カーバッテリーコードをシガレットライターソケットから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

カーバッテリーコードを傷つけない

カーバッテリーコードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- カーバッテリーコードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- カーバッテリーを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、カーバッテリーコードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

禁止

⚠注意

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

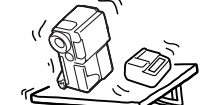
上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

禁止

ぬれた手でDCアダプター/チャージャーをさわらない

感電の原因となることがあります。

禁止

長期間使用しないときは、カーバッテリーコードをはずす

長期間使用しないときはカーバッテリーコードをシガレットライターソケットから抜き、バッテリーをはずして保存してください。火災の原因となることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

禁止

コード類は正しく配置する

カーバッテリーコードや接続コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

禁止

通電中のDCアダプター/チャージャー、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

禁止

DCアダプター/チャージャーを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

使用上のご注意

充電について

- 専用バッテリー以外の充電には使わないでください。
- バッテリーはしっかり取り付けてください。

充電するときの温度
室温が0℃～40℃の範囲で充電できますが、電池の性能を充分に発揮させるためには、10℃～30℃での充電をおすすめします。また、周囲の温度が低くなるほど充電しにくくなります。

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 異常に高温になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- ダッシュボードの上など直射日光の当たる場所、熱器具の近く
  変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- 本機は12Vまたは24Vバッテリー使用の自動車専用です。
- 自動車には、マイナスアースの車とプラスアースの車とがあります。
  本機はマイナスアース車専用です。
- 自動車のエンジンをかけたままでお使いください。エンジン停止の状態で使いますと、自動車のバッテリーが使用できなくなることがあります。
- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。
  正しく録画・再生できないことがあります。
- ご使用の際にはバッテリーを斜めに取り付けないでください。取り付けかたが適正でないと端子部分を損傷することがあります。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、24時間以内に本機からバッテリーを取りはずしてください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。
  TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- コードを無理に曲げたり、上に重い物をのせたりしないでください。コードに傷がついて断線の原因になります。コードに傷がついたときには、使わないでください。
- コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ずカーバッテリーコードをシガレットライターソケットから抜いておいてください。
- 本機や接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- 使用中は本体の温度が上がりますが、異常ではありません。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装をいためたりすることがあります。

万一異常や不具合が起きたときは、すぐにカーバッテリーコードをシガレットライターソケットから抜いて、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

故障かな？と思ったら

- ビデオカメラが動作しない
  カーバッテリーコードがシガレットライターソケットから外れている。
  – シガレットライターソケットに差し込む。
  接続コードを正しく接続していない。
  – 正しくつなぐ。
  モード切替えスイッチが「充電」になっている。
  –「ビデオ/カメラ」にする。
- バッテリーの充電が行われない
  モード切替えスイッチが「ビデオ/カメラ」になっている。
  –「充電」にする。
- バッテリーの残量が充分あるのに電源がすぐ切れる
  もう一度満充電する。残量が正しく表示されます。
- 表示切替えが行われない。（「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。）
  実用充電時間が表示されない。
  – 実用充電完了後は実用充電時間の表示はされません。
  満充電時間が表示されない。
  – 満充電完了後は満充電時間の表示はされません。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

3-058-917-**01**(2)

SONY

DCアダプター/チャージャー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DC-VQ11

DC-VQ11（マイナスアース車専用）は次のようにお使いになれます

自動車内のシガレットライターソケットにつないで、

- ソニー製リチウムイオンタイプのバッテリーInfoLITHIUM（Sシリーズ）の充電器として使う。
  "インフォリチウム"バッテリー使用時は以下の機能が働きます。
  ー 急速充電
  ー 充電終了、使用可能時間の時間表示
- 付属の接続コードを使い、ソニー製ビデオカメラ等を動作させる。

- ニカドタイプ、ニッケル水素タイプのバッテリーの充電には使えません。
- ビデオ機器によっては使えないものもあります。
  お使いになる前に、お手持ちの機器をお確かめください。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとは

"インフォリチウム"バッテリーに対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能を持った新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。本機は"インフォリチウム"バッテリー対応です。"インフォリチウム"バッテリーには InfoLITHIUM S マークが付いています。
InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

「使用可能時間表示についてのご注意」（必ずお読みください）

本機は充電器として使用中、以下の条件を満たせば、充電中のバッテリーをお手持ちのビデオカメラで使用した場合の使用可能時間を表示します。

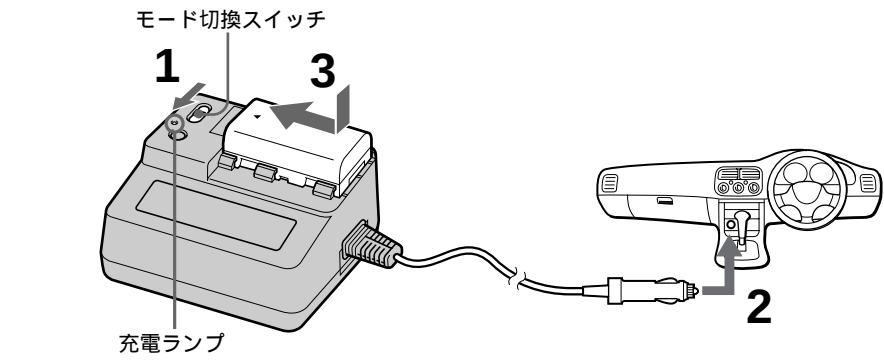
- "インフォリチウム"バッテリーを使用している
- お手持ちのビデオカメラが"インフォリチウム"対応機種である

お手持ちのバッテリーに InfoLITHIUM S マークが付いているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラの取扱説明書で"インフォリチウム"対応機種かどうかご確認ください。

複数の"インフォリチウム"対応のビデオカメラをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていたビデオカメラでの使用時間を表示します。

この純正マークは、ソニー（株）のビデオ機器関連商品が純正製品であることを表すマークです。ソニー（株）のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニーロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめします。

ソニー株式会社
〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル…………0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311
● Fax………………………0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00

Sony online　http://www.world.sony.com/
「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。

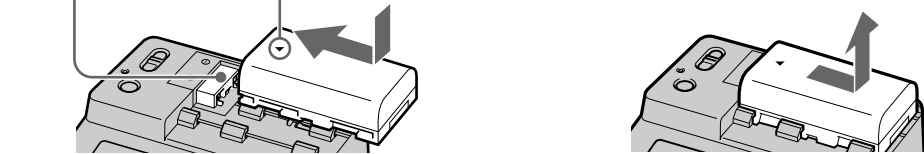
バッテリーを充電する

DCアダプター/チャージャーにバッテリーを取り付けて充電します。
ご使用の機器（ビデオカメラ等）の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 モード切換スイッチを「充電」にする。

2 シガレットライターソケットにつなぐ。
「ピーッ」という音がして、表示窓が点灯します。

3 バッテリーを取り付ける。
充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。充電されるとバッテリーマークがすべて点灯します（**実用充電**）。さらに充電ランプが消え、バッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、若干長く使えます（**満充電**）。

バッテリーマークの点灯

実用充電の終了	満充電の終了
	FULL

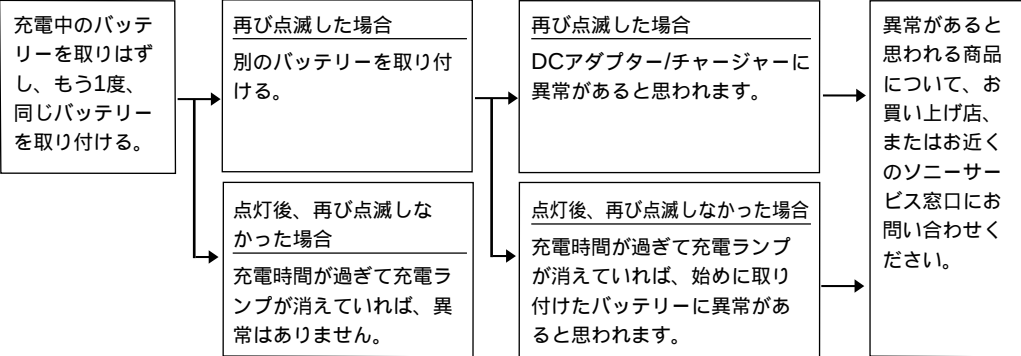
バッテリーの取り付けかた

❶ **本機の上にバッテリーを置く。**
❷ **矢印の方向にバッテリーをスライドさせる。**
端子シャッターが完全に隠れるまでスライドしてください。

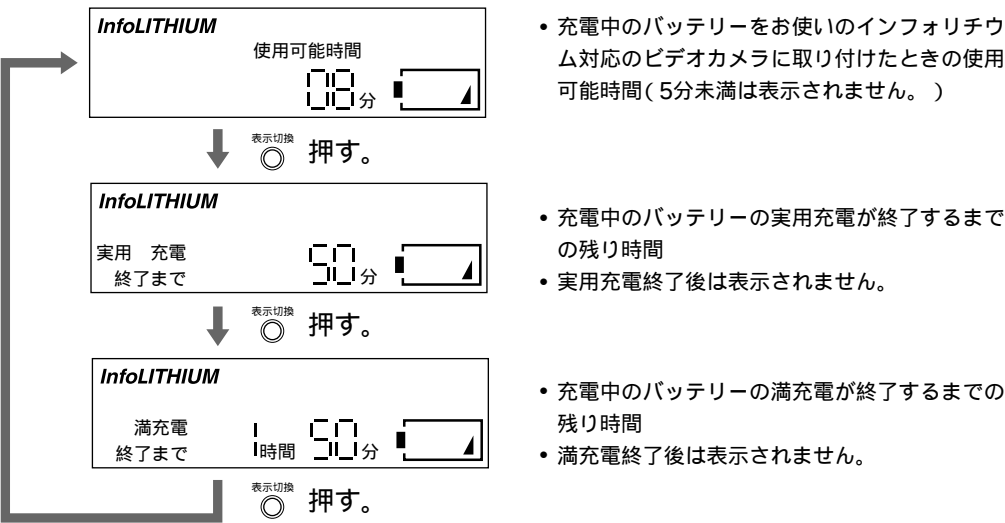
取りはずすとき
バッテリーを取り付けたときと反対の方向にスライドさせ、真上に持ち上げる。

ご注意
充電端子には衝撃を与えないでください。バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。

主なバッテリーの充電時間

	InfoLITHIUM Sシリーズ					
バッテリーパック	NP-FS11	NP-FS21	NP-FS31	NP-F10	NP-F20	NP-F30
満充電時間*（実用充電時間）	約110分（約50分）	約150分（約90分）	約195分（約135分）	約105分（約45分）	約135分（約75分）	約165分（約105分）

* 使い切ったバッテリーをDCアダプター／チャージャー（DC-VQ11）にて充電した場合の充電時間。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

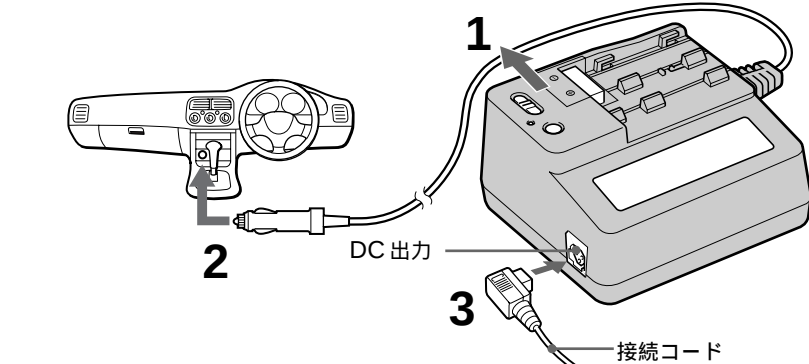
急いで使いたいとき
バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意
- 充電中にモード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。

充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に「充電異常」と表示されます。次の手順で確認してください。

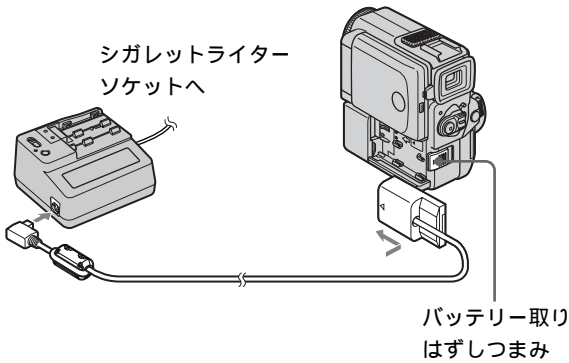
充電の状況を確認する

充電の状況は表示窓で確認することができます。充電を開始してからしばらくすると、表示窓に「使用可能時間」が表示されます。
表示される使用可能時間はビューファインダーを使って撮影した場合のおおよその使用可能時間です。液晶を使うと、使用可能時間は短くなります。
ご使用のビデオカメラ、またはバッテリーによっては、「使用可能時間」が表示されないことがあります。詳しくは、「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。

充電中に表示切換ボタンを押す。
ボタンを押すたびに表示は次のように変わります。

- 充電中のバッテリーをお使いのインフォリチウム対応のビデオカメラに取り付けたときの使用可能時間（5分未満は表示されません。）
- 充電中のバッテリーの実用充電が終了するまでの残り時間
- 実用充電終了後は表示されません。
- 充電中のバッテリーの満充電が終了するまでの残り時間
- 満充電終了後は表示されません。

ご注意
- 新品のバッテリーで使用可能時間を表示するには、お使いのビデオカメラにバッテリーを取り付け、20秒程度ご使用ください。その後、本機に取り付け、充電を開始すると使用可能時間が表示されます。
- 表示時間は室温が10℃〜30℃で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。
- 以下のときは表示時間が「ーー ーー」になることがありますが、故障ではありません。
  ー 使用可能時間が5分以下のとき
  ー 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき（そのまま充電を続けてください。）
- 実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。この間に本機からバッテリーを取りはずすと、次回充電するときの表示時間が実際とずれることがあります。
- 長時間使用していないバッテリーを充電する場合は、使用可能時間、充電終了時間の表示にずれの生じることがありますが、故障ではありません。この場合は一度満充電まで充電してください。正しい時間を表示できます。
- 満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電まで1時間」の表示が出ることがありますが、故障ではありません。
- 表示切換ボタンを押してから時間を表示するまでしばらく時間がかかることがあります。
- ご使用の際にはバッテリーを斜めに取りつけないでください。取り付けかたが適正でないと端子部分を損傷することがあります。

ビデオカメラの電源として使う

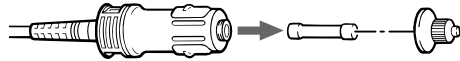
ビデオカメラへのつなぎかたについては、ご使用のビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 モード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にする。

2 シガレットライターソケットにつなぐ。

3 接続コードをDC出力へつなぐ。

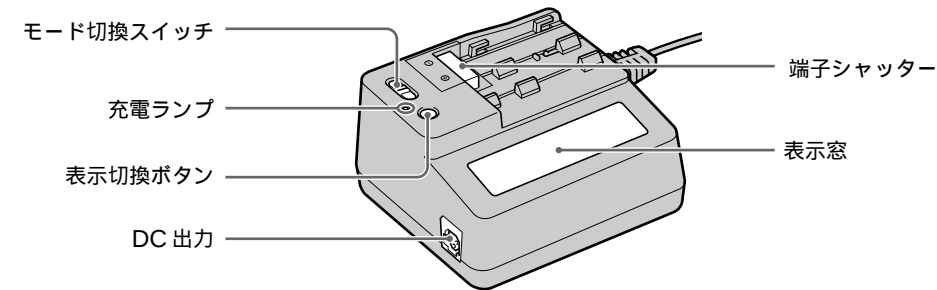
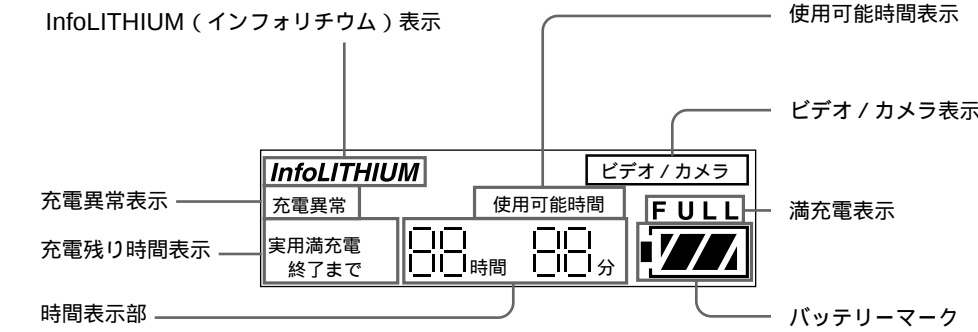
4 接続コードをビデオカメラへつなぐ。
接続プレートを押しながら矢印の方向へずらす。

接続プレートを取りはずすとき
バッテリー取りはずしつまみをずらしながら手前へずらす。

ご注意
- ビデオカメラを操作中にモード切換スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラへの電源の供給は中断されます。
- ビデオカメラに電源を供給しながら、同時に本機に取り付けたバッテリーを充電することはできません。
- ビデオカメラの映像が乱れるときは、本機をビデオカメラから離してください。

ヒューズを交換するには

カーバッテリーコードでつないだ機器が正常に動作しない場合は、プラグ内部のヒューズが切れていないかを確認してください。ヒューズが切れた場合は、市販されている同じ定格のヒューズ（▽4A 125V）をお求めになり、交換してください。

1 プラグ部分の先端を回してはずす。

2 ヒューズを取り出す。

3 新しいヒューズを入れ、プラグ先端を元通りにしっかりしめる。

ご注意
- 自動車のシガレットライターソケットの中が灰などで汚れていると、接触不良によりプラグ部分が熱くなることがあります。お使いになる前に必ずきれいにしてください。
- 規定のヒューズ以外のもので代用しないでください。
- ヒューズを交換したあとも、再び切れるような場合には、お買い上げ店にご相談ください。

自動車の極性やバッテリー電圧についてご不明な点は、その車の販売店にお問い合わせください。

各部のなまえ

表示窓の表示

主な仕様

定格入力	DC12/24V（12/24V マイナスアース車専用）
定格出力	VTR動作時：DC4.2 V、1.8A
	充電時：DC4.2V、1.5A
動作温度	0℃〜＋40℃
保存温度	−20℃〜＋60℃
外形寸法	約85×45×79mm（幅／高さ／奥行き）
（最大突起部を除く）	
質量	約240g

付属品
取扱説明書（1部）
接続コード（DK-115）（１本）
保証書（1部）
ソニーご相談窓口のご案内（1部）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。